



5 ラグビーワールドカップ2019公式戦の京都開催の実現

(文部科学省)

ラグビーワールドカップ2019というナショナルプロジェクトの成功のためには、海外のラグビーファンを日本のファンになっていただく必要があります。そのためには、「Travel + Leisure」誌において、魅力的な観光都市の第1位に選ばれた『京都』における公式戦開催が大きな動機付けとなることから、以下のとおり求めます。

提案・要望事項

ラグビーワールドカップ2019公式戦の京都開催の実現



ラグビーワールドカップ2019を京都(西京極)で！！

都 ^{TRY!} 来西京極に
世界のラグビーを

207の国と地域で14,595時間に及ぶ放送を約40億人が視聴する
世界三大スポーツイベントの一つ

海外が日本に注目するビッグチャンス！！
これを活かさない手はない！！

関西におけるラグビー発祥の地、そして歴史都市の京都だからこそ、
世界中にラグビーの素晴らしさと日本の魅力の発信の双方が可能！

【京都開催の効果】

- ① 世界で最も影響を持つ旅行雑誌において、魅力的な観光都市
第1位に選ばれるなど、海外での知名度が高く、世界のラグビー
ファンが日本を訪れる大きな動機となる
- ② 茶の湯や生け花、和食など世界に誇る日本文化の中心地で
あり、それらの神髄を全世界に発信することができる
- ③ 試合会場が交通至便のまちなかにあり、集客力に優れている

2019 2020 2021

ラグビーワールドカップ

オリンピック・パラリンピック

関西ワールドマスターズゲームズ

